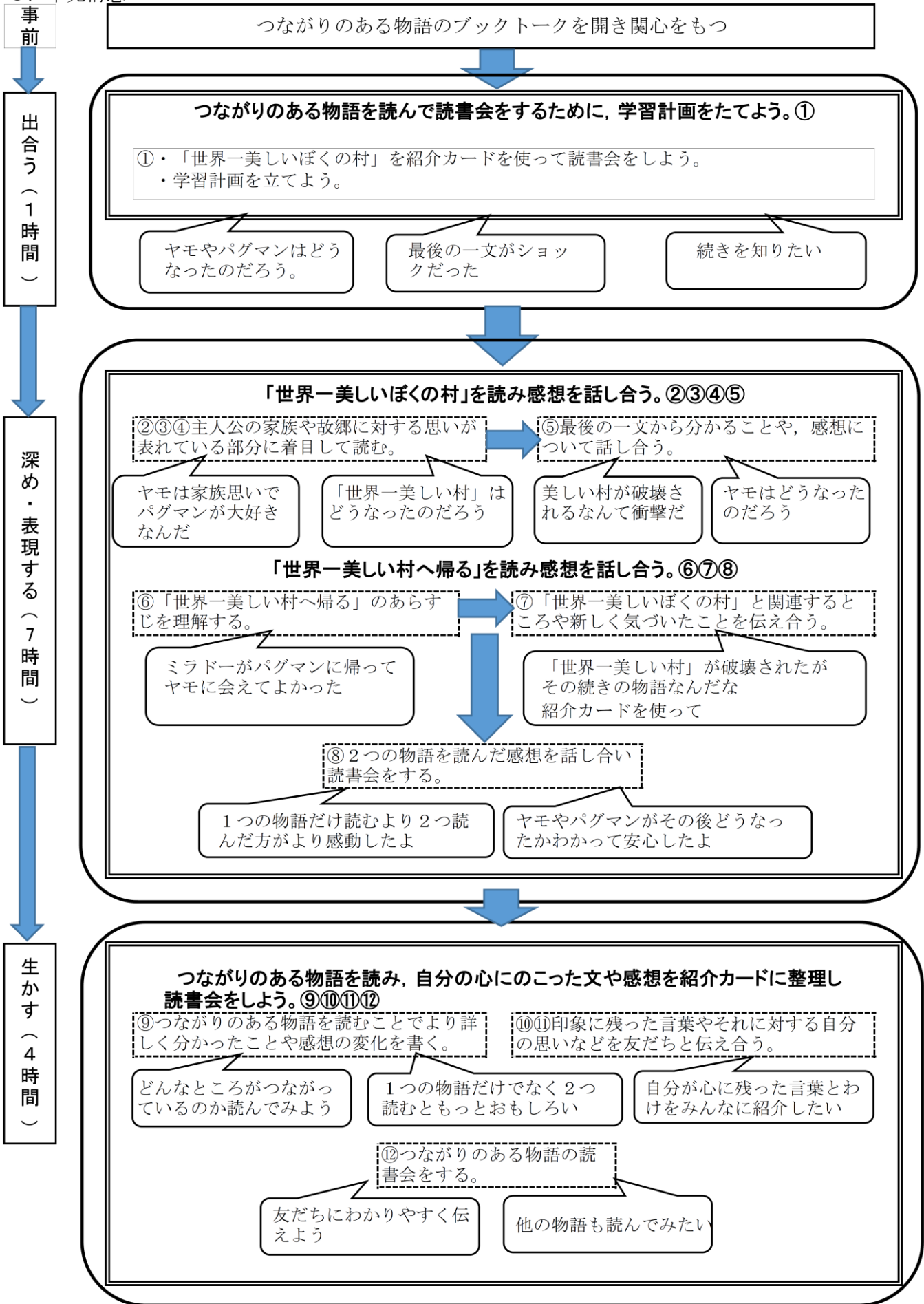




学習過程	内 容
事 前	つながりのある物語のブックトークを行い、学習への関心・意欲を高める。
出会う	「世界一美しいぼくの村」を通読し、学習の見通しを立てる。 ・読んだ本のおもしろさを紹介する読書会を行うために、つながりのある物語を読むという学習課題を確かめる。
深め・ 表現する	「世界一美しいぼくの村」を読み、感想を話し合う。 ・ヤモの家族に対する思い、パグマンに対する思いが表れている部分に着目して読む。 ・最後の一文からわかることや感想について話し合う。 「世界一美しい村へ帰る」を読み、感想を話し合う。 ・「世界一美しい村へ帰る」のあらすじを理解する。 ・「世界一美しいぼくの村」と関連するところや、新しく気づいたことを伝え合う。 ・二つの物語を読んだ感想を話し合う。
生かす	つながりのある物語を読み、自分の感想や紹介したいことを整理する。 ・つながりのある物語を読むことで、より詳しく分かったことや感想の変化を書く。 ・印象に残った言葉やそれに対する自分の思いなどを読書会に向けて記録させる。 ・自分が読んだつながりのある物語を紹介する読書会を開く。 ・複数の物語を読むことで詳しく分かることや、心に残った文章や言葉を取り上げて紹介カードに書いて読書会を開く。
事 後	つながりのある物語を読み、読んだ本のおもしろさを友だちに紹介することができたか振り返る。

本時は生かす過程の3時間目であり、これまでの学習をもとに自分が読んだつながりのある物語を紹介する読書会を開くために、同じ本を読んだ友だちと感想を交流し合うことで、より自信を持って全体に広げることができるようにしたい。

5. 単元構想



6, 指導と評価の計画 (全12時間)

過程	学 習 活 動	学習活動における評価規準 (評価方法)
出 合 う	<p>1 「世界一美しいぼくの村」を通読し、学習の見通しを立てる。</p> <p>①読んだ本のおもしろさを紹介する読書会を行うために、つながりのある物語を読むという学習過程を確かめる。</p>	<p>(関) つながりのある物語を読み、読んだ本のおもしろさを読書会で伝え合おうとしている。</p> <p>(発言・行動観察)</p>
深 め ・ 表 現 す る	<p>2 「世界一美しいぼくの村」を読み、感想を話し合う。</p> <p>②③④ヤモの家族に対する思い、パグマンに対する思いが表れている部分に着目して読む。</p> <p>⑤最後の一文から分かることや感想について話し合う。</p> <p>3 「世界一美しい村へ帰る」を読み、感想を話し合う。</p> <p>⑥「世界一美しい村へ帰る」のあらすじを理解する。</p> <p>⑦「世界一美しいぼくの村」と関連するところや、新しく気づいたことを伝え合う。</p> <p>⑧二つの物語を読んだ感想を話し合い、読書会をする。</p>	<p>(関) 行動や会話などの叙述をもとに、ヤモの家族やふるさとを思う気持ちを読み取っている。(発言・ノート)</p> <p>(関) 最後の一文について感想を交流し、一人一人の感じ方に違いがあることに気づいている。(ノート・発言)</p> <p>(関) 中心となる事柄や、表現の細かい点に着目して読み、二つの物語のつながりを考えている。(ワークシート・発言・行動観察)</p>
生 か す	<p>4 つながりのある物語を読み、自分の感想や紹介したいことを整理して読書会をする。</p> <p>⑨つながりのある物語を読むことで、より詳しく分かったことや感想の変化を書く。</p> <p>⑩⑪印象に残った言葉やそれに対する自分の思いなどを友だちと伝え合いおすすめの言葉を考える。</p> <p>⑫つながりのある物語の読書会をする。</p>	<p>(関) 物語をより深く味わうために、つながりのある物語を読んでいる。(ワークシート・発言・行動観察)</p> <p>(関) 書いた文章を推敲し、よりよい表現に書き直している。(おすすめの言葉)</p> <p>(関) 理解したり表現したりするために必要な語彙を増やしている。(紹介カード・発言)</p>

7, 本時の学習

(1) ねらい

心に残った言葉や感想などを友だちと伝え合い, おすすめの言葉を考える。

(2) 本時の流れ (11 / 12)

	主な学習活動 (○) と 予想される児童の反応 (・)	教師の支援 (・) 評価 (☆)
5	(1) 本時までの学習のふり返りをする。 ・「世界一美しいぼくの村」と「世界一美しい村へ帰る」を読んで紹介カードを書いた。	・前時までにまとめたワークシートや紹介カードを提示し, 本時までの学習を想起できるようにする。
	めあて 伝え合い, おすすめの言葉を考えよう	
15	(2) 学習の流れを確認する。	・学習の流れを確認し, 見通しを持って活動ができるようにする。
30	(3) ペアで心に残った言葉や感想を伝え合う。 ・自分の感想を伝えてよかったな。 ・友だちの感想は自分とはちがうんだな。 ・同じところもある。 (ワークシート・発言・メモ)	・ペアで自分の考えを伝え合うことができるように, 同じ物語を事前にペアで読んでおく。 ・司書教諭や司書も机間巡視をし助言する。 ☆物語を読み心に残った言葉や感想を自分の考えと比べながら伝え合っている。(伝え合い)
40	(4) つながりのある物語を読んで, おすすめの言葉をペアで考える。 ・2つの物語を読むと続きがわかってもっとおもしろい。 ・次が読みたくなるように書こう。 ・つながりのある物語ならではの面白さを伝えよう。 ・この次の読書会で友だちに教えたい。	☆つながりのある複数の物語を読む楽しさがわかる。(おすすめ言葉)
	(5) 次時の予告をする。	・次時に読書会を開くことを伝え, 意欲づけをする。

(3) 本時の評価

	十分満足できる	おおむね満足できる	支援を必要とする児童への指導の手立て
書くこと・読むこと	<ul style="list-style-type: none"><li>・つながりのある物語を読んで、あらすじや心に残った言葉や感想を友だちと比べながら伝え合うことができる。</li><li>・つながりのある物語をすすんで読もうとする。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・つながりのある物語を読む楽しさや、心に残った言葉や感想を伝え合うことができる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・あらすじや心に残った言葉や感想を、書きやすいワークシートを用意する。</li><li>・自分に似たところと違うところを見つけるように助言する。</li></ul>

(4) 研究の視点

- 言語活動として、つながりのある物語のおもしろさを紹介する読書会を設定したことは、学習意欲を高める上で有効であったか。
- 自分の思いを友だちと交流する場を設定したことは、自分の考えを深めることにつながったか。
- つながりのある物語をペアで読み、伝え合う活動を取り入れたことは、互いの考えを深めることに有効であったか。